

割賦販売法が改正に

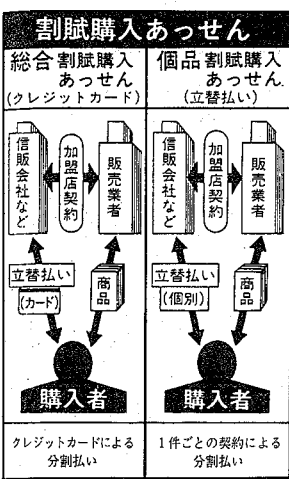
十二月一日から施行されます—*

クレジット、月賦あるいは分割払いと一般に呼ばれている割賦関連取引のトータルから消費者を守るため、「割賦販売法」が改正され、十二月一日から施行されることになりました。

主な改正点は次のとおりです。

クレジットカードも割賦販売法が適用に
従来、商品の売り手（販売者）と買い手（消費者）の間の割賦販売取引については、消費者保護規定が適用されていましたが、信販会社などが介在する割賦購入あっせん（左の図を参照）には適用されていませんでした。

今回の改正によって新たに適用される主な消費者保護規定は、次のとおりです。
①取引条件の表示：消費者が商品を購入する際、業者は現金価格、割賦価格、手数料などを表示する義務があります。
②書面の交付：業者は、契約



多重債務者の発生防止規定を新設
消費者が、その支払い能力を超えて商品を買ひ、返済できなくなるといような事態を防止するための規定です。販売業者や信販会社などは、消費者に対し、過剰な信用供与（支払い能力以上に販売契約をする）をすることのないよう努めなければならないことになりました。これにより、多重債務者（複数の業者に対し、自己の支払い能力以上に債務のある人）の発生を防止しようというものです。



今井投手プロ野球を語る
さる11月18日、プロ野球阪急ブレーブスの今井雄太郎投手が、車場公会堂を訪れ、プロ生活の裏話などを語ってくれました。これは、車場町内会の皆さんが公会堂の竣工を記念して開いたもので、バリーグの最多勝投手としてリーグ優勝に貢献された今井投手の話を興味深げに聞いていました。



県縦断駅伝が市内を通過
第37回県縦断駅伝対抗駅伝競争大会が、11月17日と18日の2日間にわたって、新井—新潟間で争われました。2日目は市内を通過し、本町2丁目で中継が行われました。少し肌寒いような天候でしたが、新津だけでなく、力走する選手たちには盛んな声援が送られていました。

クーリングオフ期間が延長に
訪問販売による割賦販売などの場合、クーリングオフ期間が四日から七日に延長されました。

指定商品が追加されました
割賦販売法では、規制の対象となる商品を政令で定めて



以上が、改正された割賦販売法の主な内容ですが、トラブルを防ぐには、何にもまして、契約書をよく読み、納得したうえで契約書にサインすることです。

お買物、ご用命は市内で

肌・着・化粧品
資生堂チェーンストア
本町2丁目 マツヤ (2)0418 (3)0630
第四銀行が向い。北越銀行がとなり。

あなたの安心を企画する
(有) 樋口保険企画 ☎ 2-6774
損害保険 生命保険
火災保険 自動車保険 終身保険 疾病保険
傷害保険 賠償保険 定期保険 OK保険



昭和夜話 (104)

昭和四十七年末の改造論の句
十二月九日に発表された次の句などは、田中総理を意図して作ったものであろう。
○ふるさと／帰れぬ程に出世を（吉田篤志）
また、当時の週刊誌の読物として喜ばれたのは、角さんの記事とボルノ記事であつたと見え、

週刊誌角とボルノで荒療ぎ（小林凡太）
というのが見え、この頃になると角さん関係の句は、ややマンネリズムに陥り、あまり目新しい句もなくなつたので、一括して示してみよう。
○訪中で米値上げするタイミング（風堂）
○改進黨を列島値上げりし（城山ゆうじ）
○改造論半途でやめて書評

読み（笠原徳左衛門）
○改造論汗をふきふき答弁し（岡山笠遊）
○人間の土にパンダは飼育され（田中古城）
などであり、右の最後の一句によつても、パンダは國寶のように大切にされていくことが知られるであろう。十二月十六日には、
○改造論土地ブローカーはくそ笑み（小田基次郎）
ただ右の一句だけで、十二月二十三日は倉々今年川柳欄の最後となつてしまつた。
この日に発表された句の中に、次のような列島改造論の句が見られる。
○買占めを先取やつて改造論（橋本）
この「買占め」ということを新潟市や長岡市に限つて考えても、既に「改造論」が書かれる前に、先を見越して、今後の発展（値上げ）の予測される市の郊外や河川敷などの要地は、どこかの会社によつて買占められていたようである。なお、次の句は、「吟者の自注」（括弧内の文句）がなければ意味不明の句である。
○徹夜して待つてたつたの三十秒（パンダ来る）（小出輝一）
○出世餅子帰郷に越後旗の波（山岸清風）

あつて、今迄の例によると、県下の川柳は勿論のこと、全国各地からも多くの投句がある中で、マンネリ化しようとしていた句風を一新すると共に、田中総理に対する一般県民の意識や態度を知るためには、至便な機会があると考へて「角さん」という課題を提出してみたのであつた。
特に、この懸賞課題時には、常々川柳には縁のない鋭敏なインテリや女性が登場して、読者を喜ばせることが多かつたので、選者はこのことをも予期しての企画であつた。
今迄、挙げてきた田中総理関係の句は、一回の約三十

お買物、ご用命は市内で

故郷の味をご贈答・お歳暮に!!
特選新興梨
味自慢
(地方発送承ります)
フレッシュでおいしい果物の店
やまいし
新津市本町3 TEL3-0397

昭和後期の世相(四) 阿達夜潮音

この「出世餅子」の句は、十二月一日締切の「新年読者文芸川柳」の課題「角さん」に投稿されている句であるが、この発表は正月になるので、今年の川柳欄へも投じてみたのであろう。
以上、昭和47年度の新潟日報の川柳欄に現れた角さん関係の句（連想吟を含む）は五十二句。
V 新年課題「角さん」
さて、「新年読者文芸川柳」とは、昭和47年の十二月一日を締切として、「新潟日報紙」上に懸賞つきで、大々的に募集された新年恒例の課題吟で

句の雑誌の中に、偶々現れてきた句を、ただ月日を追うて順次示してみただけであつたが、課題吟「角さん」の句はいずれも昭和47年の十一月中に、新年発表の懸賞吟ということ意識して、「正眼に構えて」作られたものであつた。
この課題「角さん」の句に対する応募者は延べ三百四十五人、その総句数は一千句余であつた。
新年課題吟といえ、例年全国の津々浦々から句が集まつてきたのに、今年は越後の今太閤田中総理の愛称たる「角さん」という課題であつた

ため、県外の柳人は面喰つてしまつたのであろうが、県外からの投句はごく少なくなつた。
集まつてきた句を全般的に見ると、角さんはパンダのような親近感と新鮮感をもつて迎へられ、そのブルドガーのような逞しい実行力に期待をかけているものも多く、
「べた褒め」の句も多かつたが、角さんの「日本列島改造論」に対しては婉曲な鋭い批判を加えていて、角さんには大分痛い句も聞かされた。
この頃、新潟日報に「実録田中角栄」という伝記物が連載されていた所であらうか、その少年時代のことを微視的に詠んだ句や、立派な角さんの奮闘努力を鑑として、我が子を激励するような母を詠み出した句が多く眼についた。
本稿の目的は、田中総理が新任の頃、郷土越後の人々が一般にどのような感じや態度で之を迎えたかということを知つたためであり、そのため、今回は、入選句をもつて、全体の代表句とし、これら内容によつて、幾つかに分類して、その傾向を考え、なお、これが今後どのような推移を辿つて行くかということを追跡してみたいというのが、私の念願であり、新年課題「角さん」は、その序の口だと考えている次第である。
(新潟大学名誉教授)

お買物、ご用命は市内で

お座敷列車で
お伊勢さま初詣でと長島温泉の旅(2泊3日)
昭和60年2月22日(金) 費用44,180円、200名さま
新津(17:30頃)―(車中泊)―伊勢市(7:40頃)―外宮―内宮―
二見浦―長島温泉(泊)―長島植物園―名古屋―新津(21:50頃)
◎旅館の宴会では酒、ジュース飲み放題!!
お申し込みは 新津旅行センター TEL2-5470
市内の日鉄旅行社 TEL2-0951